

室蘭地方気象台からのお知らせ

～気象災害から身を守るために～

毎年、全国各地で大雨による災害が発生しており、平成28年には北海道においても台風等の大雨により広い範囲で土砂災害、洪水害、浸水害に見舞われました。

このため、気象庁では、大雨などによる災害をさらに減らす取り組みとして、平成29年から新たな情報を提供しています。

1 「警報級の可能性」

(気象庁ホームページで公開中)

台風の接近時など、現在はさほど雨や風などが強くなくても、5日先までに警報発表が予測される場合に、警報発表の可能性を「高」と「中」の2段階に色分けした図表を用いて発表します。(図1)

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表
××県の警報級の可能性
南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

××県南部	警報級の可能性							
	4日		5日		6日	7日	8日	9日
	明け方まで	18-6	朝～夜遅く	6-24				
大雨	[高]	[高]	[高]	[高]	—	—	—	[中]
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(暴風雪)	[高]	[高]	[高]	[高]	—	—	—	—
波浪	[高]	[高]	[高]	[高]	—	—	—	—

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。
[中]: [高]ほど可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。

図1

2 「危険度を色分けした時系列」

(気象庁ホームページで公開中)

これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報を、一目で分かるように、図2のように危険度を時間ごとに色分けして視覚的に分かりやすくしました。

△△市	今後の推移(■特別警報級 ■警報級 □注意報級)	5日										備考・関連する現象	
		4日					5日						
		15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18			
大雨	(特警最大雨量(深))	40	50	70	110	110	70	50	30	30			以後も注意報級 浸水警戒
	(浸水害)												
洪水	(浸水害)												以後も注意報級 応急
	風向	陸上	10	15	20	30	30	30	15	15	15		以後も注意報級
暴風	風速	陸上	10	15	20	30	30	30	15	15	15		以後も注意報級
	(吹降・吹雪)	海上											
波浪	波高(メートル)	4.0	6.0	8.0	11.0	11.0	6.0	6.0	4.0	3.0			うねり
	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	4.0	4.0	3.0	2.0	1.5				ピークは5日3時頃
雷													雷鳴

図2

【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院 (市外局番 0144)

月 日	内科		外科		
	病院名 (住所)	電話	病院名 (住所)	電話	
8月	11日(日)	方安庵青雲町クリニック (青雲町2)	(6) 5555	同樹会苫小牧病院 (新中野町3)	(36) 1221
	12日(月)	勤医協苫小牧病院 (見山町1)	(72) 3151	とよた腎泌尿器科クリニック(元中野町2)	(31) 2000
	18日(日)	桜木ファミリークリニック (桜木町2)	(71) 2351	苫小牧日翔病院 (矢代町2)	(72) 7000
	25日(日)	たかせ内科クリニック (川沿町4)	(73) 6233	ハート整形ペインクリニック (三光町2)	(38) 7000
9月	1日(日)	苫都病院 (若草町5)	(34) 2135	苫小牧東部脳神経外科 (北栄町2)	(53) 5000
	8日(日)	すがわら内科呼吸器科 (しらかば町1)	(76) 7011	同樹会苫小牧病院 (新中野町3)	(36) 1221

安平町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医も確認することができます。

URL = <https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>